

吉川市
道路公園課殿

2021年8月24日

きよみ野西自治会

会長 辻田 満

きよみ野住居地域内の道路特殊舗装について

田園文化都市「吉川きよみ野」は、住宅・都市整備公団（現 UR 都市機構）によって「人にやさしいまちづくり」をタウンコンセプトとして開発されました。2001 年には良好な住環境が評価され、彩の国さいたま景観賞奨励賞を受賞しています。

まちの特徴として、コミュニティ道路のネットワークや電線の地中化の配慮もあげられますが、公団は、きよみ野地域内での 21 世紀の街づくりをめざすポイントの一つとして、全国でも事実上初めてのケースで、地域内の各ブロックにポケットパークを配置しました。

お問い合わせのありました道路特殊舗装はきよみ野住居地域内のコミュニティ道路の舗装です。総延長 1,700m のコミュニティ道路は、歩行者優先の歩車道共有道路です。都市計画道路によって区切られる各エリアを有機的に結びつけ緑あふれる歩行空間を設けております。道路が平坦な舗装ではなく走行車に減速走行を促す目的で特殊な減速舗装（一定の幅で道路の走行面が材質の異なる特殊舗装）されています。この減速舗装によって住居地域内を走行する車は徐行運転を余儀なくされます。

この住居内の減速舗装のおかげで住居地域内のコミュニティ道路は安心して歩行者優先道路として利用されております。今後、住居者が高齢化になりますとますますこの安全で安心なコミュニティ道路が大きな役割を果たしていきます。きよみ野住居地域内の道路特殊舗装はきよみ野の住民にとりましてなくてはならない機能です。